

# ONE WORLD

## 内容解説資料



令和7年度

中学校用教科書

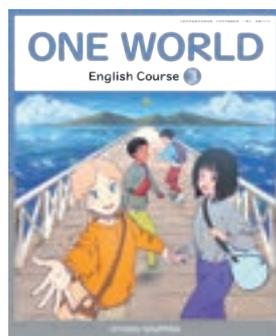
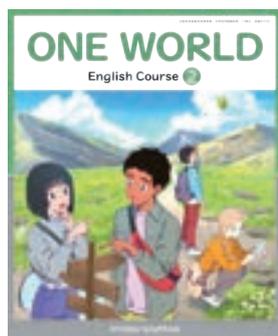
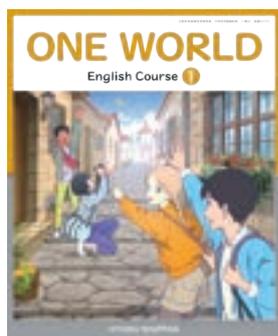
教育出版

# 先生と教育出版で創る 「未来への窓」

私たち教育出版は、子どもたちが、「考えることは楽しい」「考えたことで成長した」「もっと学びたい」と思えるような教科書づくりを大切にしています。これから先の予測困難な未来を生き抜くためには、主体的に考える力がいっそう求められます。

自ら考え、自ら学ぶことで喜びを感じる子どもたちと先生がたが、ともに学んでいく「新しい学び」を、教育出版は支え続けます。

「未来への窓」の向こうにある子どもたちの可能性を、私たちと一緒に広げていきませんか。



上のフレームは“先生”、下のフレームは“教育出版”を表しています。先生と教育出版で、この窓の向こうに広がる新しい世界を子どもたちに見せてあげたい。「未来への窓」には、そのような思いを込めています。

# 新しい世界を旅する

この教科書で学ぶ3年間で、楽しみながらも困難を乗り越え、英語を身につけていく旅ととらえ、生徒と同年代のキャラクターたちが旅する場面を描いています。

1年



旅のはじまり

2年



進む道を考える

3年



ゴール、そして新たな旅へ

## CONTENTS

ONE WORLD の理念と4つの特色	… p. 4
ONE WORLD の学びの進め方	… p. 6
<b>特色① スムーズな小・中接続</b>	
① -1：小学校英語の学びを活かす・広げる	… p. 8
① -2：中学校英語の入り口はやさしく	… p. 10
<b>特色② 「生きた英語」の習得</b>	
② -1：教科書から飛び出して、コミュニケーションで使う英語へ	… p. 12
② -2：学びの定着・応用がかなう教科書	… p. 14
② -3：応用力を育成できる豊富な教材	… p. 16
<b>特色③ 未来をひらく多様な題材</b>	
③ -1：日常生活から、社会や将来へ考えを広げる	… p. 18
③ -2：好奇心を伸ばし、思考や共感の力を高める	… p. 20
<b>特色④ 充実したデジタルコンテンツ</b>	
④ -1：「まなびリンク」で個別最適な学びをサポート	… p. 22
④ -2：「学習者用デジタル教科書」7つの特長	… p. 24
④ -3：さらに「学習者用デジタル教科書+デジタル教材」では	… p. 26
指導者用デジタル教科書（教材）について	… p. 28
教師用指導書について	… p. 29
誰もが学びやすい教科書をめざして	… p. 30

# ONE WORLDは 生徒の未来をひらく



人と人の輪をつなぐ、コミュニケーションツールとしての英語  
平和なグローバル社会を築くための英語  
調和を大切にしながら、世界で活躍する人材になるための英語  
—未来をひらく英語力を身につけてほしい。そんな想いを教科書に込めました。

## コミュニケーションの喜びあふれる授業を通して、 生徒の未来をひらきます

英語を楽しく主体的に学ぶこと、物事について深く考えること、自分の考えを伝え合うこと—これらが実現できることを目指して、教科書をつくりました。今後はデジタル教材の活用がさらに進み、一人一人に合った学びが広がっていきます。

ONE WORLD English Courseは、「楽しかった!」「力がついた!」「もっと学びたい!」と思える題材や言語活動の豊富さ、デジタルコンテンツの活用を通して、生徒の未来をひらく外国語の授業を応援していきます。



代表著者  
**本多 敏幸**  
(都留文科大学講師)

# 教科書です。

ONE WORLDの4つの特色

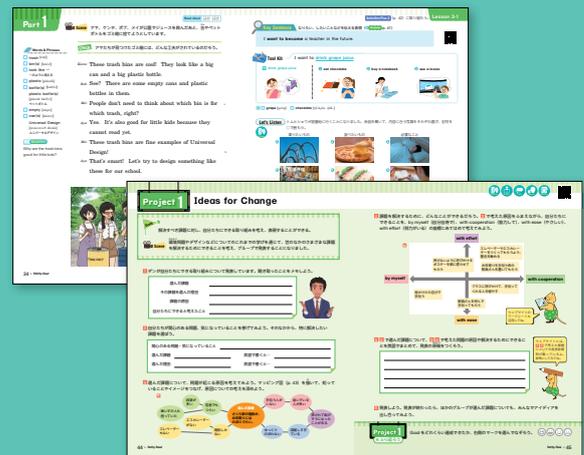
## 1 スムーズな小・中接続



中学校英語の入り口は、小学校で養った素地を活かしながら、やさしく無理なく中学校での学習へとつなげていきます。

pp. 8-11

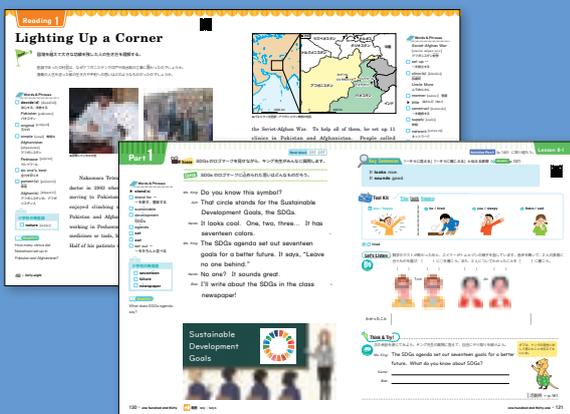
## 2 「生きた英語」の習得



本文理解や語彙・文法の習得に留まらず、コミュニケーションを通して自分の言葉として英語を使う力を身につけていきます。

pp. 12-17

## 3 未来をひらく 多様な題材



日常的なテーマに留まらず、生徒が知らない世界に触れ、幅広いテーマについて学び、思考する機会を用意しています。

pp. 18-21

## 4 充実した デジタルコンテンツ



教科書の二次元コードや学習者用デジタル教科書のコンテンツを充実させ、生徒の「学びたい!」という意欲に応えます。

pp. 22-27

# 英語でできることを 未来をひらく。

## 年間の目標

1年では中学卒業までの目標、2・3年では1年間の目標を立ててから、学習をスタートさせます。



↑3年表見返し

この1年でチャレンジ  
したいことを書いてみよう。

好きなスポーツ  
選手の、英語の  
インタビューを  
聞き取りたい!

英語の歌を  
かっこよく  
歌えるように  
なりたい!

## Lessonごとの目標・振り返り

Lessonの扉にGoal (目標) が示されており、見通しをもって学習  
できます。また、Lesson末では、Goalの達成度を振り返ります。



→2年 p. 33



→2年 p. 40



# 着実に増やし、

## 年間の振り返り

1年のはじめに立てた目標とともに、できるようになったことを5つの領域別に振り返ります。

**あなた自身の目標**

表見返しに書いたことにチャレンジすることができた。

主な関連箇所	自己評価
Tips for Listening 2 など	

**Can-Do 自己チェックリスト**

学習到達目標をどれくらい達成できたか、自分自身で確認しよう。

3年学習到達目標	目標	自己評価
聞	① 社会的な話題であっても、はっきりと話されれば、概要や要点を理解することができる。	
聞	② 話し手の主張や、話し手が特に伝えたいことを理解することができる。	
読	① 社会的な内容を含む文章を読んで、できごとの経緯や書き手が伝えたいことを理解することができる。	
読	② 物語などを読んで、展開を理解して内容を把握することができる。	
話	① 自分や相手の経験と結びつけて、会話を続けることができる。	
話	② 社会的な話題であっても、考えたことや感じたことについて質問や応答をすることができる。	
説	① 準備をすれば、聞き手を説得するスピーチやプレゼンテーションを行うことができる。	
説	② さまざまな話題について、即興で自分の考えを述べるることができる。	
説	③ 教科書の内容について、自分で調べたことを加えるなどして、事実や感想を述べるることができる。	
書	① 理由や例を挙げて、相手に説明する短い文章を書くことができる。	
書	② 構成を考えて、読み手にわかりやすいまとまりのある文章を書くことができる。	
書	③ 聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを書くことができる。	

↑3年裏見返し



大きな年間目標への道のりは長いですが、その途中で各Lessonの目標を1つずつクリアすることで、着実に成長させることができます。

できることが増えていくのが分かるので、生徒の自信とやる気につながります！

# スムーズな小・中接続

## 小学校英語の学びを活かす・広げる

ONE WORLDは、生徒が小学校で培ってきた素地を活かしながら、安心して中学校の英語学習に取り組むことができる、スムーズな小・中接続を実現します。

### Springboard

Springboard 1～6では、まとまりのあるやさしい英語を聞く活動から始め、「読むこと」の基礎となるアルファベットの学習を、丁寧に段階を踏んで行います。

各音声は、二次元コードのリンク先サイト「まなびリンク」でお聞きいただけます。ぜひお試しください。



↑「まなびリンク」  
1年 Springboard  
トップページ



教科書の登場人物たちの自己紹介を聞いて、英語の音に耳を慣らします。

↑1年 pp. 6-7



絵を見ながら会話音声を聞いて、小学校で学んだ表現を振り返ります。

↑1年 pp. 8-9

### Springboard 3 アルファベットの形を確認しよう

1 下のアルファベットの大きくて小さく書いて書こう。  
 ① A-Zの文字の読み方を聞いて、見直しよう。

2 絵の中から、アルファベットの大きくて小さく書かれたものを見つけよう。3つ見つけて書き写せよう。

3 フッキーが新しくつくるメールアドレスを考えよう。アルファベットの小さく文字と数字の両方を使って4文字以上でつくろう。

4 隣のまわりでアルファベットを探してみよう。見つけたら書き写してみよう。

### アルファベットの形

なぞり書きから始めて、アルファベットの大きくて小さく文字を書く練習をします。

↑1年 pp. 10-11

### アルファベットの名前と音

アルファベットが持つ名前と音素の違いに気づかせます。

### Springboard 4 アルファベットに親しもう

1 英語を聞いて、聞こえた単語の絵を見よう。

2 1文字ずつ、自分の名前になってしまわないように、しりとりで遊ぼう。

D d dog	E e grass	F f fish
G g guitar	H h hat	I i ink
J j juice	K k king	L l lemon
M m melon	N n notebook	O o octopus
P p piano	Q q question	R r rabbit
S s sun	T t tennis	U u umbrella
V v violin	W w watch	X x box
Y y yard	Z z zoo	

↑1年 pp. 12-13

### アルファベットの音と文字のつながり

語の中での音と文字のつながりを意識させます。

### Springboard 5 音と文字をつなげよう

1 どちらの文字で始まる単語か、英語を聞いてあてはまる文字の書かれた袋に○をつけよう。

2 音声聞いて、□にあてはまる文字を線で結ぼう。

3 音声聞いて、読まれた文字に○をつけよう。

4 ビンゴゲームをしよう。まず、AまたはBのカードを選んで、記号を○で囲もう。次に、音声聞いて、選んだカードの中の単語に○をつけていこう。

Bingo card A				Bingo card B			
big	bed	pet	fun	sun	map	put	red
red	leg	sit	cat	sit	get	kid	dog
map	kid	not	ten	fun	big	leg	not
get	sun	put	dog	bed	cat	pet	ten

↑1年 pp. 14-15

### 身近な語彙を使った言語活動

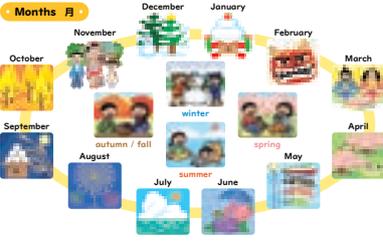
小学校で学んだ日付や教科に関する語彙を使って、言語活動を行います。

### Springboard 6 日付や教科の表し方を確認しよう

1 自分の誕生日を書いてみよう。

2 誕生日をたずね合って、自分と同じ月の生まれの友達を探そう。

3 理想の時間割を考えて、言い合おう。



Months	Days
1st	Monday
2nd	Tuesday
3rd	Wednesday
4th	Thursday
5th	Friday
6th	Saturday
7th	Sunday
8th	Monday
9th	Tuesday
10th	Wednesday
11th	Thursday
12th	Friday
13th	Saturday
14th	Sunday
15th	Monday
16th	Tuesday
17th	Wednesday
18th	Thursday
19th	Friday
20th	Saturday
21st	Sunday
22nd	Monday
23rd	Tuesday
24th	Wednesday
25th	Thursday
26th	Friday
27th	Saturday
28th	Sunday
29th	Monday
30th	Tuesday
31st	Wednesday

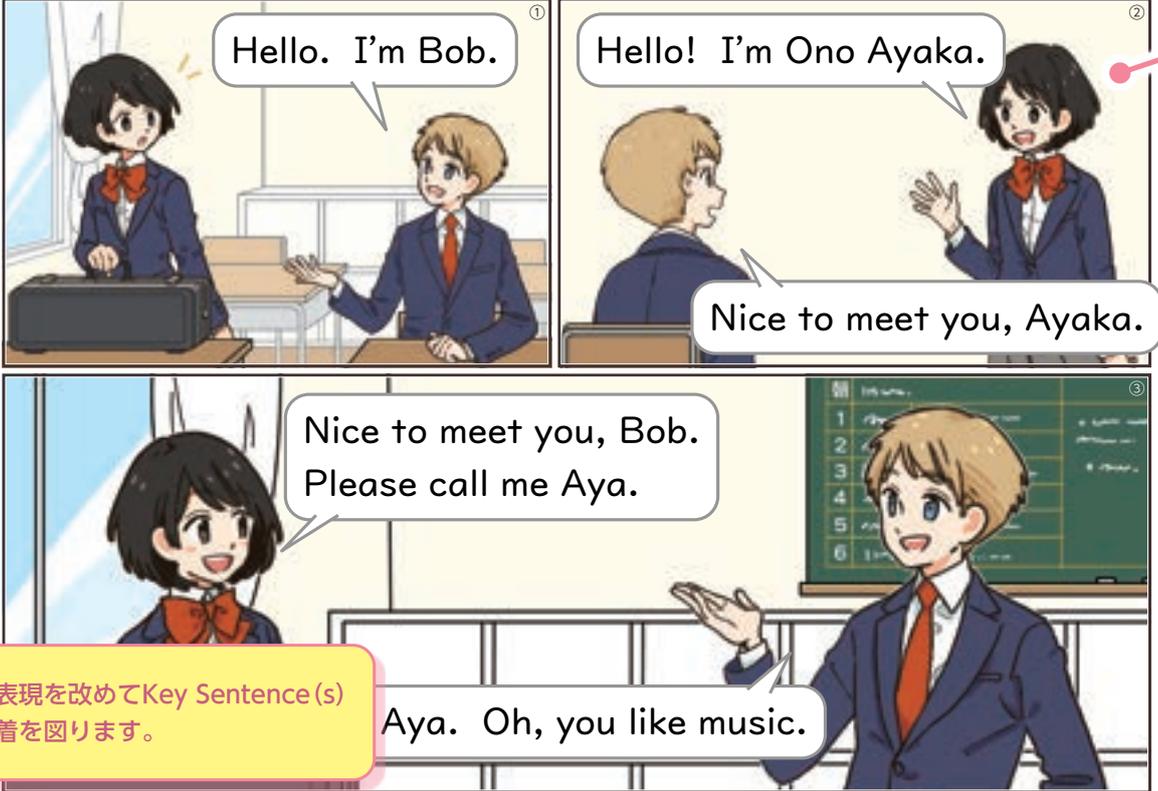
Subjects 中学校の教科				
国語	数学	理科	英語	社会
Japanese	math	science	English	social studies
体育	音楽	美術	道徳	技術・家庭
P.E.	music	art	moral education	technology and home economics

↑1年 pp. 16-17

# 中学校英語の入り口はやさしく

1年 Lesson 1, Lesson 2は、本文をマンガのレイアウトにしています。「読むこと」への負担感を減らし、無理なく中学校での学習に進んでいけるように設計しています。

**Part 1**  **Scene** 初登校の日。アヤは少し緊張しているようです。



① Hello. I'm Bob.

② Hello! I'm Ono Ayaka.

Nice to meet you, Ayaka.

Nice to meet you, Bob.  
Please call me Aya.

Nice to meet you, Ayaka.

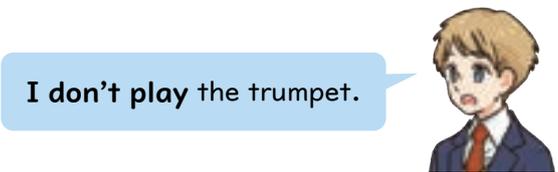
Aya. Oh, you like music.

小学校で学んだ表現を改めてKey Sentence (s)として扱い、定着を図ります。

**Key Sentences** 「私は～です」などの表現 (Grammar p.30~32)



I am Ono Ayaka.  
I like music.



I don't play the trumpet.



登場人物になったつもりで、声に出して読んでみよう。

**Let's Talk**

 自分のことを知ってもらうために、友達にあなたの好みを伝えよう。

小学校で学んだ表現はLet's Talkのコーナーで慣らしていき、「使える英語」にしていくことを目指します。

イラストが本文内容の理解をサポートしてくれます。

学習に取り組みやすくなるよう、1年 Lesson 1, 2にさまざまな工夫を盛り込みました。ただし、Lesson 2を終えてもスムーズに移行できるよう、基本的な構成はLesson 3以降とほぼ同じにしています。

## Lesson 1-1

Activities Plus 1 (p. 45) に取り組もう。

Read Aloud 



### Words & Phrases

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> call                         | <input type="checkbox"/> musical       |
| <input type="checkbox"/> Please call me ~.<br>~と呼んでね。 | <input type="checkbox"/> instrument(s) |
| <input type="checkbox"/> oh                           | musical                                |
| <input type="checkbox"/> trumpet                      | in                                     |
| <input type="checkbox"/> any                          | <input type="checkbox"/> le            |

本文音声と語彙の学習用ワークシートにアクセスできます。

### 小学校の発信語

- |                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> am         | <input type="checkbox"/> the               |
| <input type="checkbox"/> I'm ← I am | <input type="checkbox"/> cool              |
| <input type="checkbox"/> please     | <input type="checkbox"/> don't ← do not    |
| <input type="checkbox"/> me         | <input type="checkbox"/> want              |
| <input type="checkbox"/> OK         | <input type="checkbox"/> want to ~<br>~したい |
| <input type="checkbox"/> like       | <input type="checkbox"/> one               |
| <input type="checkbox"/> yes        |  |
| <input type="checkbox"/> play       |  |

小学校で既習扱いとした「発信語」も明示しており、確実に定着へと導きます。

**Let's Listen** ショウ・エリー (Elly)・ダン (Dan) の好きなものはそれぞれどれだろう。音声を



Sho



Elly



Dan



# 「生きた英語」の習得

## 教科書から飛び出して、 コミュニケーションで使う英語へ

ONE WORLDは、異なる背景をもつ人々とも、主体的に自らの思いや考えを発信し合い、対話することができるように「生きて使える」実用的な英語力を養います。



2年生の  
Lesson 3を例に  
説明します。

Lessonの扉ページに、そのLessonのGoalを「内容理解」と「活動」に分けて明示しています。

**Lesson 3**

**Design Makes Change**

**Goal**

内容理解 紹介されているデザインが、どのように役立っているかを理解する。

活動 身のまわりの便利なデザインを探して、どこが便利かを表現することができる。

design [dizain]

What are they doing?

thirty-three < 33

↑2年 p. 33

**Part 1**

**Scene** アヤ、ケンタ、ポップ、メイが公園でジュースを飲んだあと、缶やペットボトルをゴミ箱に捨てようとしています。

**Check** アヤたちが見つけたゴミ箱には、どんな工夫がされているのだろう。

**Words & Phrases**

- trash [træʃ]
- bin(s) [bɪn(z)]
- look like ~  
~のように見える
- plastic [plæstɪk]
- bottle(s) [bɒtl(z)]
- plastic bottle(s)  
[plæstɪk bɒtl(z)]  
ペットボトル
- empty [ɛmptɪ]
- can(s) [kæn(z)]
- Universal Design  
[juːnɪvɜːrsəl dɪzain]  
ユニバーサルデザイン

**Question**

Why are the trash bins good for little kids?

**Dialogue:**

*Kenta:* These trash bins are cool! They look like a big can and a big plastic bottle.

*Bob:* See? There are some empty cans and plastic bottles in them.

*Mei:* People don't need to think about which bin is for which trash, right?

*Aya:* Yes. It's also good for little kids because they cannot read yet.

*Mei:* These trash bins are fine examples of Universal Design!

*Aya:* That's smart! Let's try to design something like these for our school.

▲ペットボトルや空き缶の形をしたゴミ箱 (筑波大学附属図書館中央図書館)

34 ▶ thirty-four

Part 1, 2の本文は会話文などの比較的読みやすい英文、Part 3の本文はまとまった量の英文になっています。

Lesson  
の流れ

扉

Part 1

2 時間

各Lessonは、本文の内容を最大限に活用し、学習した英語を自分のものとして使えるようになることをねらって構成しています。

各Partで学んだ文法事項と関連するActivities Plusのページを示しています。

Part 1, 2の最後はThink & Try!, Part 3の最後はRead & Try!にそれぞれ取り組みます。Think & Try!では、内容理解を深めた本文を利用して、「やり取り」の練習をします。Read & Try!では、Part 3の長めの本文を読んで行う概要・要点整理や本文から派生した活動に取り組みます。

Activities Plus 2 (p. 42) に取り組もう。 Lesson 3-1

**Key Sentence** になりたい、したいことなどを伝える表現 (Grammar p. 41)

I want to become a teacher in the future.



**Tool Kit** I want to drink grape juice.

drink grape juice eat chocolate




小 grape [gréip] chocolate [tʃɔ:kalat, tʃák-]

**Read & Try!**

1 本文を読んで、( ) にあてはまることばを書こう。

- ユニバーサルデザインは、( ) の助けになるように設計されたものである。
- ユニバーサルデザインの自動販売機は、コインの投入口とボタンが ( ) ので、小さな子どもにも使いやすい。

2 あなたのまわりで見かけるユニバーサルデザインの例について、話し合ってみよう。

↑2年 p. 39

**Let's Listen** トムとショウが遊園地に行くことになりました。会話を聞いて、内容に合う写真をそれぞれ選び、記号を○で囲もう。

乗りたいもの 食べたいもの 必要なこと

A   

B  

**Think & Try!**

次の会話を演じてみよう。下線部には、自由にことばを入れてやり取りしよう。

Kenta: These trash bins are cool! They look like a big can and a big plastic bottle.

Bob: See? There are some empty cans and plastic bottles in them.

Mei: People \_\_\_\_\_.

Aya: \_\_\_\_\_.

**Lesson 3**

Part 1

例 1

Kenta: These trash bins are cool! They look like a big can and a big plastic bottle.

Bob: See? There are some empty cans and plastic bottles in them.

Mei: People won't put their trash into the wrong bin.

Aya: This design is really smart.

例 2

Kenta: These trash bins are cool! They look like a big can and a big plastic bottle.

Bob: See? There are some empty cans and plastic bottles in them.

Mei: People can find the right bin for their trash easily.

Aya: You're right. This is a great idea.

本文に出てくる語句や表現も、うまく取り入れてみよう。

↑2年 p. 154

巻末にはThink & Try!の活動例を各Partで2パターン示しています。

活動例 → p. 154

thirty-five < 35

↑2年 pp. 34-35

Part 2

2 時間

Part 3

2 時間

# 学びの定着・応用がかなう教科書

Part 1～3で学んだ本文の内容や文法事項は、Lesson末で復習して定着を図ります。その際、学習した内容に関連して生徒が自分自身の考えや思いを表現する活動も行うことができます。

Taskでは、当該Lessonの本文の振り返りや、「話す・書く」活動を通じて、自分の考えなどをクラスメートと発表・共有する活動をします。

Grammarでは、当該Lessonで学んだ文法事項を視覚的にわかりやすく説明しています。

**Task**

1. ケンタたちが役立つデザインを紹介しています。本文を読み返して、適切な語句を選んで \_\_\_\_\_ に書こう。

These trash bins look like a big can and a big plastic bottle. People \_\_\_\_\_ which bin is for which trash.  
( need to read / need to think about / don't need to think about )

This is a container for water. In Africa, some people use it \_\_\_\_\_ .  
( to bring water to their homes / to walk long distances / to carry water on their heads )

Look at this vending machine. The coin slot and buttons are near the ground. So, \_\_\_\_\_ buy drinks easily.  
( children may not be able to / even small children can / everyone can't )

2. 身のまわりのものにどんな工夫がなされているかを知るために、便利なデザインを探してクラスで発表し合うことになりました。メモをつくって発表してみよう。

This is an umbrella. We can carry it in our bag when it doesn't rain. We don't need to hold it all day.

なにげなく使っているものにも、たくさんの工夫があるんだね。

**発表メモ**

選んだもの \_\_\_\_\_

便利なところ \_\_\_\_\_  
・何ができる? ・何のために使う? ・何をしなくてよくなる?

**Lesson 3** を振り返ろう どれくらい達成できたか、右側のマークを選んでみよう。

**Goal** 紹介されているデザインが、どのように役立っているかを理解する。

**活動** 身のまわりの便利なデザインを探して、どこが便利かを表現することができる。

40 > forty

↑2年 p. 40

Lesson末で自己評価をするため、Lessonの扉ページに掲載しているGoalをTaskの後に自己評価欄とともに掲載しています。

**Grammar** Lesson 3 で学んだ英語のしくみ

**How to Use**

1. する必要があること、なりたいたいものなどを述べる時 (不定詞【名詞的用法】)

I need **to buy** some milk .  
牛乳を買うこと

I want **to be** a baseball player .  
野球選手になること

2. 動作などの目的を述べる時 (不定詞【副詞的用法】)

She went to the shop **to buy** some eggs .  
卵を買うために

I will study hard **to be** an English teacher .  
英語の先生になるために

3. 動作を終える、好むことなどを述べる時 (動名詞【目的語】)

I finished **reading** this book .  
本を読むこと

My brother likes **playing** video games .  
テレビゲームをすること

**Let's Use**

A: What is your dream?  
B: I want **to be** a doctor. I will study hard **to be** a doctor.  
How about you?  
A: I want **to be** a tennis player. I like **playing** tennis very much.

この「to+動詞の形」は「～すること」の動詞を表します。  
「need to+動詞の形」「want to+動詞の形」「try to+動詞の形」→「しようとする」「～したい」「want to be+名詞」→「～になりたい」

この「to+動詞の形」は「～するために」という意味で、目的を表します。

動詞の「-ing形が「～すること」を表し、名詞としてのはたらきをします。  
動詞の「-ing形は finish, enjoy, likeなどの動詞のあとでよく使われます。

動画をチェックして、練習してみよう。

forty-one < 41

↑2年 p. 41

文法解説のほかに、そこで扱った文法事項を含んだやり取り例を掲載しています。例を参考にアレンジしながら、新出の英文法に慣れる練習ができます。二次元コードのリンク先にあるやり取りの見本動画を視聴して、活動をふくらませることができます。

2年 Project ワークシート (教科書 pp. 44~45)

Project 1  
Ideas for Change

Class \_\_\_\_\_ No. \_\_\_\_\_

Name \_\_\_\_\_

解決すべき課題に対し、自分たちができる取り組みを考え、表現することができる。

1 ダンが自分たちができる取り組みについて発表しています。聞き取ったことをメモしよう。

選んだ課題 \_\_\_\_\_  
その課題を選んだ理由 \_\_\_\_\_  
課題の原因 \_\_\_\_\_  
自分たちでできると考えたこと \_\_\_\_\_

2 自分たちが関心のある問題、気になっていることを挙げてみよう。そのなかから、特に解決したい課題を選ぼう。

関心のある問題・気になっていること \_\_\_\_\_  
選んだ課題 \_\_\_\_\_  
英語で書くと... \_\_\_\_\_  
選んだ理由 \_\_\_\_\_  
英語で書くと... \_\_\_\_\_

身近に感じている問題でも、社会全体に関わるような問題でもかまわないよ。あなた自身の関心をもっていることについて考えてみよう。

2年 Project ワークシート (教科書 pp. 44~45)

3 選んだ課題について、問題が起こる原因を考えてみよう。教科書 p. 43 の Tips for Writing 1 を参考にマッピング図を描いて、知っていることやイメージをつなげ、原因についての考えを深めよう。

※マッピング図を描こう。

選んだ課題 \_\_\_\_\_

4 課題を解決するために、どんなことができるだろう。3 で考えた原因をふまえながら、自分たちができることを、by myself (自分自身で)、with cooperation (協力して)、with ease (やさしい)、with effort (努力がいる) の座標にあてはめて考えてみよう。

with effort  
by myself ← → with cooperation  
with ease

英語で書けることは、積極的に英語で書いてみよう。



二次元コードからは、授業等で活用できるワークシートがダウンロードできます。教科書には掲載していないヒントや例文なども掲載しています。

「まなびリンク」2年 pp. 44-45  
Project 1 ワークシート →

↑2年 Project 1 活動用ワークシート

Projectは、これまでに学んできた知識や表現を活かし、4技能5領域の「知識・技能」を統合的に活用しつつ、「思考力・判断力・表現力」を働かせながら課題解決に取り組む活動です（3学期制の場合、おおよそ各学期末に行うことを想定しています）。ペアやグループなどで協働しながら、生徒自身の主体的な思考・判断を加えた表現活動を行います。

Project 1 Ideas for Change

解決すべき課題に対し、自分たちができる取り組みを考え、表現することができる。

Scene 環境問題やデザインなどについてのこれまでの学びを通して、世の中のかさまな課題を解決するためにできることを考え、グループで発表することになりました。

1 ダンが自分たちができる取り組みについて発表しています。聞き取ったことをメモしよう。

選んだ課題 \_\_\_\_\_  
その課題を選んだ理由 \_\_\_\_\_  
課題の原因 \_\_\_\_\_  
自分たちでできると考えたこと \_\_\_\_\_

2 自分たちが関心のある問題、気になっていることを挙げてみよう。そのなかから、特に解決したい課題を選ぼう。

関心のある問題・気になっていること \_\_\_\_\_  
選んだ課題 \_\_\_\_\_ 英語で書くと... \_\_\_\_\_  
選んだ理由 \_\_\_\_\_ 英語で書くと... \_\_\_\_\_

3 選んだ課題について、問題が起こる原因を考えてみよう。マッピング図 (p. 43) を描いて、知っていることやイメージをつなげ、原因についての考えを深めよう。

選んだ課題 \_\_\_\_\_

4 課題を解決するために、どんなことができるだろう。3 で考えた原因をふまえながら、自分たちができることを、by myself (自分自身で)、with cooperation (協力して)、with ease (やさしい)、with effort (努力がいる) の座標にあてはめて考えてみよう。

with effort  
by myself ← → with cooperation  
with ease

5 2 で選んだ課題について、3、4 で考えた問題の原因や解決するためにできることを英語でまとめて、発表の原稿をつくろう。

発表しよう。発表が終わったら、ほかのグループが選んだ課題についても、みんなでアイデアを出し合ってみよう。

Project 1 をふり返ろう

Goal をどれくらい達成できたか、右側のマークを選んでみよう。

↑2年 pp. 44-45

Project  
2~4時間

## 応用力を育成できる豊富な教材

基本的なLesson以外には、4技能5領域のうち1つにフォーカスした課題に取り組んだり、「即興的なやり取り」の力を伸ばす練習をしたり、現実的な場面に即した表現を学んだり、「生きて使える英語」の能力を伸ばせるページが充実しています。

### Activities Plus

#### 「即興的なやり取り」の力をのばす

Activities Plus 1

Lesson 1 までに学習したさまざまな文のしくみや表現をどんどん使ってみよう！

Questions & Answers

質問に2文以上で答えよう。

	質問 Questions	応答例 Sample Answers
	Do you know how to cook curry and rice?	<b>No, I don't. But I may be able to find the recipe on the Internet and cook it by myself.</b>
	Where do you want to go if you have a chance to go abroad?	<b>I want to go to New York. I want to see the Statue of Liberty.</b>
	What do you do in your free time?	<b>I like listening to music. It is fun for me to listen to rock music.</b>
4	Is it easy for you to use a computer?	<b>Yes. I often use one when I study English.</b>
5	Have you ever travelled by airplane?	<b>Yes, I have. I have been to Australia once.</b>
6	Have you swum in a pool this year yet?	<b>No, I haven't. I won't swim until swimming lessons start at school this year.</b>
	What sport are you good at?	<b>I'm good at playing tennis. But I'm better at singing than playing sports.</b>
	Do you think travelling by train is better than travelling by car?	<b>No, I don't. I think travelling by car is more exciting.</b>
	What were you doing at 11 p.m. yesterday?	<b>I was sleeping. I went to bed at 10:30.</b>
10	How do you get to school?	<b>I walk to school. It takes about ten minutes.</b>

Word Bank

活動のなかで使ってみよう。

**観光名所 Sightseeing Spots**

自由の女神 (アメリカ) **Statue of Liberty (the U.S.)**

ピサの斜塔 (イタリア) **Leaning Tower of Pisa (Italy)**

凱旋門 (フランス) **Triumphal Arch (France)**

万里の長城 (中国) **Great Wall (China)**

K-POPを聞く **listen to Korean pop music**

マンガを読む **read comic books**

**自由時間 Free Time**

野球を観戦する **watch a baseball game**

**その他 Others**

飛行機 **airplane**

swimの過去分詞形 **swum**

プール **pool**

20 ▶ twenty

学習段階に応じた全4ステージの構成 (2年は全5ステージ)

既習の言語材料をバランスよく配置

二次元コードで自主学習も可能



↑「まなびリンク」  
3年 p. 20  
Activities Plus 1  
音声

会話に使える話題や便利な語句を紹介

↑3年 p. 20

ペアでの活発な対話活動を促し、「話すこと [やり取り]」の力を引き出します。ページ右上の二次元コードからアクセスできる音声も使いながら、はじめは紙面の例を参考に活動します。ペアで活動を重ね、お互いの表現から学び合うことで、既習の表現を復習しながらどんどん活性化させ、自由に活用できるようになっていきます。

## 4技能5領域の「コツ」を習得

**Tips for Reading 3**

料理のレシピを読み取ることができる。  
あなたはおいしい料理の写真を見つけ、自分でつくってみようとしています。レシピを見て、(A)～(C)にあてはまることばをア～ウから選んで、記号を書こう。

**Easy Recipe**  
**Vegetables and Bacon Soup**  
Ingredients (servings: 3)  
2 slices of bacon  
1 potato  
1/2 carrot  
1/4 onion  
300ml water  
200ml soy milk  
1/2 tsp miso  
1/2 tsp olive oil

**Instructions**  
1. (A) the bacon and vegetables into small pieces.  
2. (B) the oil, add the bacon and vegetables, and fry well.  
3. Add the water. Cook for 6 minutes.  
4. (C) the soy milk. Add the miso while melting.

ア Heat イ Add

**Tips** 料理のレシピを読み取るコツ  
英語のレシピが読み取れたら、海外の料理づくりにも挑戦できるかもしれないね。

- レシピの項目を確認する。  
ingredients 材料 servings ～人前 instructions 指示、つくり方
- 調理に関することばを確認する。  
cook 料理する、加熱する cut 切る heat 熱する  
add 加える boil ゆでる fry いためる、揚げる mix 混ぜる
- 手順を整理して確認する。  
手順に沿って一連の流れを整理し、不明な点や不自然な点はないかをチェックして、正しく読み取れたかを確認する。

**Let's Try!** 上のレシピを正しく読み取れているのは誰だろう。名前を○で囲もう。

4人分つくるなら、豆乳は400ml必要だね。      みそを加えてから6分間加熱するんだね。      ベーコンと野菜は、よくいためよう。

Miyu      Haruto      Sho

90 • ninety

「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」のそれぞれの技能を高めるためのコツ (Tips) を扱います。

### Tips 料理のレシピを読み取るコツ

英語のレシピが読み取れたら、海外の料理づくりにも挑戦できるかもしれないね。

- レシピの項目を確認する。  
ingredients 材料 servings ～人前 instructions 指示、つくり方
- 調理に関することばを確認する。  
cook 料理する、加熱する cut 切る heat 熱する  
add 加える boil ゆでる fry いためる、揚げる mix 混ぜる
- 手順を整理して確認する。  
手順に沿って一連の流れを整理し、不明な点や不自然な点はないかをチェックして、正しく読み取れたかを確認する。



各技能の本質に関わるアドバイスを提示します。それぞれの技能の基礎的な力を確実につけていくことができ、高校入試や検定試験の対策としても役立ちます。他教科や日常生活にも共通する「思考力・判断力・表現力」の育成にもつながります。

## Useful Expressions

### 「生きて使える」英語表現に慣れ親しむ

**Useful Expressions 2**

● 要望を伝えて、自分が望むものを買うことができる。  
洋服店にいるエミリーに店員が声をかけました。

**Model Dialog** ペアを組み、次のやり取りを演じよう。

May I help you?  
Yes, I'm looking for a nice jacket.  
How about this one?  
Mm...it's too expensive for me. Do you have any cheaper ones?  
Sure. I recommend this one.  
Of course.  
May I try it on?

**Let's Try!** 品物や要望をかえて、やり取りの練習をしよう。

I'm looking for a nice jacket.

price It's too expensive for me. Do you have any cheaper ones?  
size color

small → larger dark → lighter

106 • one hundred and six

日常的な場面を設定し、その場面によく使われる表現を扱います。「生きて使える英語」に直結する表現を学ぶことができます。

**Let's Try!** 品物や要望をかえて、やり取りの練習をしよう。

I'm looking for a nice jacket.



jacket T-shirt skirt

price It's too expensive for me. Do you have any cheaper ones?



size color small → larger dark → lighter

同様の場面で使える単語や表現も複数提示するため、多様な場面を想定して練習できます。

# 未来をひらく多様な題材

## 日常生活から、社会や将来へ考えを広げる

Lessonでは生徒にとって身近な話題を中心に、多様な社会・文化への理解、進路や将来のことへと考えを広げる題材を用意しています。

1年

### 新しい出会い



#### Lesson 1 Hello, New Friends

中学校に入学し、新しいクラスメートと出会います。

### 部活動



#### Lesson 3 Club Activities

部活動でのできごとについて、日記に書いたり友人に伝えたりします。

### 外国の学校との違い



#### Lesson 5 School Life in Two Countries

外国の学校とオンラインで交流し、日本の学校との違いなどを考えます。

社会 理科

2年

### 補助犬



#### Lesson 1 Assistance Dogs

盲導犬や聴導犬について調べ、その役割への理解を深めます。



道徳

### 環境・エネルギー問題



#### Lesson 2 Energy Sources for Our Future

地球温暖化や再生可能エネルギーについてのスピーチを通じて、その実態や課題について考えます。

社会 理科

### 職場体験



#### Lesson 4 Workplace Experience

3年

### ホームステイ



#### Lesson 1 Aya's Homestay in Vancouver

ホームステイしたアヤが、学んだことや感じたことを友人に伝えます。

社会

### 成功を支える人々



#### Lesson 4 People Who Support Success

活躍するアスリートを支えている人々に注目し、チームワークで目標を達成することの大切さを考えます。



道徳

### 卒業後の進路



#### Lesson 5 Be Yourself

## 持続可能な社会をめざして

## 他教科との連携

Lesson 1	<b>Assistance Dogs</b> (福祉、動物：補助犬) SVOOG / short • My father gave me this book. / I know that ... / I hope that ... • I'm sorry that ... / I was happy that ...	11
Tips for Speaking ④ 発音をつなげるコツ		
Tips for Reading ④ 読者の気持を把握するコツ		
Lesson 2	<b>Energy Sources for Our Future</b> (自然科学、資源：エネルギー問題) when / because / 理由 / 過去進行形 • I lived in Tokyo when I was little. / I like soccer because ... / It is fine next Sunday. ... / I was listening to music.	23
Tips for Listening ④ アナウンスなどから必要な情報を聞き取るコツ		
Lesson 3	<b>Design Makes Change</b> (社会、科学技術：エコワルドデザイン) • I want to become ... / Some African people use pots to carry water. • I enjoyed talking ... / I like playing ...	33

SDGsに関連した題材には、もくじページでSDGsの17 goalsのアイコンをつけています。教科書の題材を通じて、持続可能な社会の創り手としての態度を養います。

他教科と関連のある題材も豊富に用意しており、教科横断的な学びが可能です。別資料「年間指導計画案(単元一覧表)」では、3年間で取り上げる題材と関連する教科等の一覧を確認できます。

↑2年 p. 2

## 記号や標識



### Lesson 7

#### Symbols and Signs

身の回りにある記号や標識の意味や、ピクトグラムの歴史について理解を深めます。

社会

## SDGs



### Lesson 9

#### A Better World for Everybody

SDGsの概要や、目標の達成に向けて私たちにできることを考えます。



社会

道徳

## 落語



職場体験を通じて学んだことや感じたことを、伝えたり書いたりして共有します。

社会

家庭

道徳



### Lesson 8

#### Rakugo in English

アヤたちの学校を訪問した桂かい枝さんが、落語「動物園」を英語で演じます。

国語

社会

## ジェスチャーや手話



### Lesson 9

#### Gestures and Sign Language

国や地域でのジェスチャーや手話の違いを学び、コミュニケーションの視野を広げます。

社会

道徳

## 働くことの意義



ケンタの進路についてのスピーチを通じて、自分で考え、決定することの大切さを学びます。

国語

道徳



### Lesson 6

#### Why Do We Have to Work?

「なぜ私たちは働かなければならないのか?」というテーマのディスカッションを通じて、働くことの意義について考え、将来どのように生きていきたいかを想像します。

国語

社会

家庭

## 好奇心を伸ばし、思考や共感の力を高める

Lesson以外でも、生徒の「読んでみたい」気持ちを引き出す読み物教材、Lessonで扱った題材を活かしたProject、実生活の場面に即した課間コーナーなど、多様な題材を用いて生徒の思考力や感性を育みます。

### 読み物教材

#### 1年 Further Reading

#### The Golden Dipper



北斗七星にまつわる心あたたまる童話

道徳

#### 2年 Reading 1

#### Six Amazing Things about Penguins



あまり知られていない、ペンギンに関する驚くべき事実

理科

#### 2年 Reading 2

#### The Gift of Tezuka Osamu



日本を代表する漫画家・手塚治虫の生涯と作品に込められた想い

社会

#### 2年 Reading 3

#### How William Hoy Changed Baseball



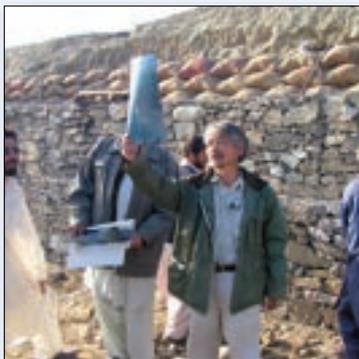
耳の聞こえないメジャーリーガー、ウィリアム・ホイの生涯



社会 道徳

#### 3年 Reading 1

#### Lighting Up a Corner



国境を越えて大きな功績をのこした中村哲医師の人生



社会 道徳

#### 3年 Further Reading 3

#### Speaking Out for a Better World



クレイグ・キールバーガーが教えてくれる、一歩踏み出すことの大切さ



社会 道徳

# Lessonの題材からProjectへ

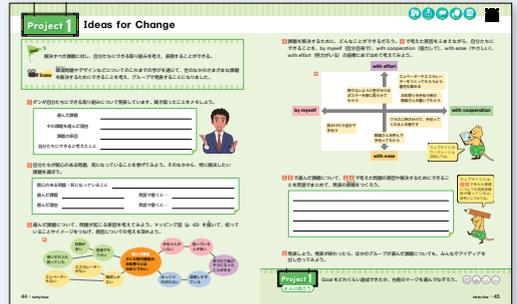
## 2年 Lesson 3 Design Makes Change



水を簡単に運ぶことができる道具など、人々の暮らしに役立つユニバーサルデザインの工夫について考えます。



## 2年 Project 1 Ideas for Change



↑2年 pp. 44-45

環境問題やデザインなどについてのこれまでの学習を活かして、世の中のさまざまな課題を解決するためにできることを考えます。

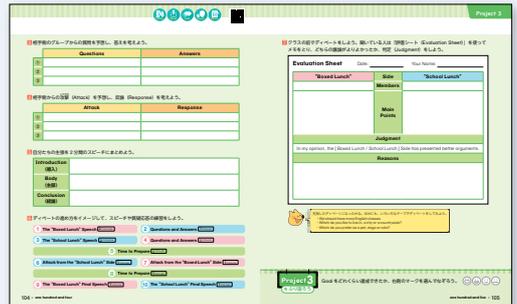
## 3年 Lesson 7 Debating Doggy Bags



残った食事を持ち帰るドギーバッグの利用についてのディベートを通じて、フードロス問題について考えます。



## 3年 Project 3 Let's Try Debating



↑3年 pp. 104-105

「弁当 (Boxed Lunch) と給食 (School Lunch) のどちらがよいか」について、ディベートをします。

# 実生活の場面設定

実生活にある場面を設定した活動も用意しており、目的・場面・状況に応じた実用的な英語を身につけられます。

### 飲食店での注文

**Useful Expressions 1** 飲食店

「飲食店で注文することができます。注文したいものをメニューから選ぶことができます。」

**Model Dialogue** **Model Situation**

May I take your order?  
Sure.  
What would you like?  
I'd like soup, a salad, and a steak.  
What would you like to drink?  
A cup of coffee, please.  
All right.

**Let's Try**

I'd like soup, a salad, and a steak.  
A cup of coffee, please.  
A glass of milk, please.

juice soup curry and rice orange juice green tea water

46

↑2年 p. 46

### 交通機関の乗り換え案内

**Useful Expressions 2** 交通機関の乗り換え案内

「乗り場の行き先を尋ねることができます。乗り場の行き先を尋ねることもできます。乗り場の行き先を尋ねることもできます。」

**Model Dialogue** **Model Situation**

Excuse me. Could you tell me how to get to Yokohama Stadium?  
Sure. From here, take the Keikyu Line to Yokohama.  
Then change to the JR Negishi Line, and get off at Kamari Station. The stadium is close to the station.  
I see. Thank! Bye.  
You're welcome.

**Let's Try**

Could you tell me how to get to Yokohama Stadium?  
Yokohama Chitose Airport 横浜国際空港  
Yamanote Park 山手公園

Keikyu Line 京浜東北線  
JR Line 山手線  
Keikyu Line 京浜東北線  
JR Line 山手線

48

↑3年 p. 33

### 緊急時のアナウンス

**Tips for Listening 3**

「緊急時のアナウンスを聞き取ることができます。緊急時のアナウンスを聞き取ることができます。緊急時のアナウンスを聞き取ることができます。」

**Model Dialogue** **Model Situation**

Excuse me. Could you tell me how to get to Yokohama Stadium?  
Sure. From here, take the Keikyu Line to Yokohama.  
Then change to the JR Negishi Line, and get off at Kamari Station. The stadium is close to the station.  
I see. Thank! Bye.  
You're welcome.

**Let's Try**

Could you tell me how to get to Yokohama Stadium?  
Yokohama Chitose Airport 横浜国際空港  
Yamanote Park 山手公園

Keikyu Line 京浜東北線  
JR Line 山手線  
Keikyu Line 京浜東北線  
JR Line 山手線

48

↑3年 p. 73

# 4

# 充実した デジタルコンテンツ

## 「まなびリンク」で個別最適な学びをサポート

「まなびリンク」は、教科書に掲載された二次元コードやURLからアクセスできるウェブページです。生徒たちの多様な興味や学び方に応じられるようにデジタルコンテンツを用意しています。「もっと英語に触れたい!」という生徒の学びを充実させつつ、「難しい…」と感じている生徒の活動のサポートをすることができます。

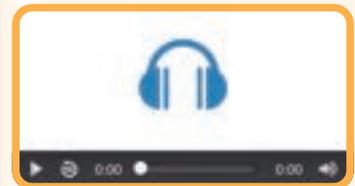
### 音声

本文 (Lesson, Reading, Further Reading) や各種活動 (Tips, Projectなど) の音声を聞くことができます。

→2年 pp. 34-35



↑2年Lesson 3 Part 1  
本文音声



## Words & Phrases 学習シート

新出語のうち和訳を併記していない語(句)をまとめています。

各語句の品詞・意味を確認しつつ、書く練習をすることができます。

また、教科書に太字で掲載されている「発信語」については、定着を深める活動も収録しています。



↑2年Lesson 3 扉~Part 1  
Words & Phrases  
学習シート

Lesson 3	Class	No.
扉 ~ Part 1	Name	
ページ	語句	品詞と訳例
33	<b>design</b>	名 設計, デザイン 動 作る, 設計する, デザインする
34	trash	名 ごみ
34	bin(s)	名 ごみ入れ
34	look like ~	~のように見える
34	plastic	名 用 プラスチック (製の)
34	bottle(s)	名 びん
34	empty	名 空の
34	can(s)	名 缶
35-6	grape	名 ブドウ
35-6	chocolate(s)	名 チョコレート

各英文中の空欄にあてはまる単語を□から選び、書いてみよう!

- Good \_\_\_\_\_ makes change and helps many people.
- I want to drink \_\_\_\_\_ juice.
- Many people give someone \_\_\_\_\_ on February 14th.

chocolates / design / grape

小学校・中学校で学習する語彙に優先順位をつけて学ぶことができます。特に生徒に使えるようになって欲しい「発信語」の学習は手厚く設定!

# Let's Use やり取り見本動画

中学校での新出文法事項を扱う1年Lesson 4以降では、Grammar ページの学習表現を使ったやり取りの見本動画を用意しています。 教室での活動前の見本や、家庭での復習に使うことができます。



↑2年Lesson 3 Grammarページ動画

**Let's Use**

A: What is your dream?  
 B: I want to be a doctor. I will study hard to be a doctor.  
 How about you?  
 A: I want to be a tennis player. I like playing tennis very much.

動画をチェックして、練習してみよう。

forty-one 41

↑2年 p. 41



# 活動用ワークシート

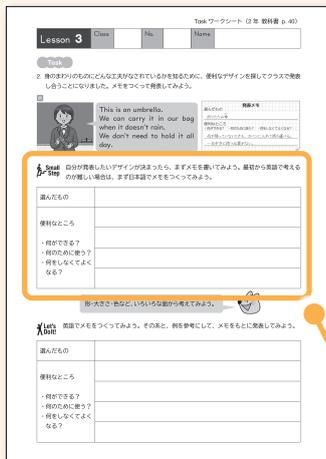
Task, Tips, Projectでの言語活動を手助けする活動用ワークシートも充実!



↑2年Lesson 3 Task 活動用ワークシート



↑2年Project 1 活動用ワークシート



活動の足がかりとなる **Small Step** を設定。  
 ※一部例外あり。

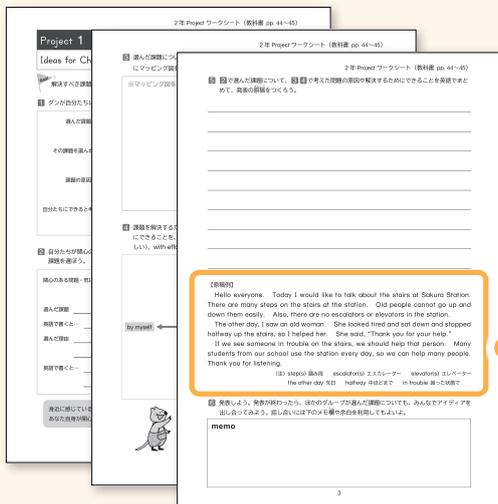
教科書にはない文例や 活動のヒントも豊富!

大きくて書きやすい 解答欄

**Small Step** 自分が発表したいデザインが決まったら、まずメモを書いてみよう。最初から英語で考えるのが難しい場合は、まず日本語でメモをつくってみよう。

選んだもの	
便利なところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>何ができる?</li> <li>何のために使う?</li> <li>何をしなくてよくなる?</li> </ul>

形・大きさ・色など、いろいろな面から考えてみよう。



**【原稿例】**  
 Hello everyone. Today I would like to talk about the stairs at Sakura Station. There are many steps on the stairs at the station. Old people cannot go up and down them easily. Also, there are no escalators or elevators in the station. The other day, I saw an old woman. She looked tired and sat down and stopped halfway up the stairs, so I helped her. She said, "Thank you for your help."  
 The other day, I saw an old woman. She looked tired and sat down and stopped halfway up the stairs, so I helped her. She said, "Thank you for your help."  
 If we see someone in trouble on the stairs, we should help that person. Many students from our school use the station every day, so we can help many people.

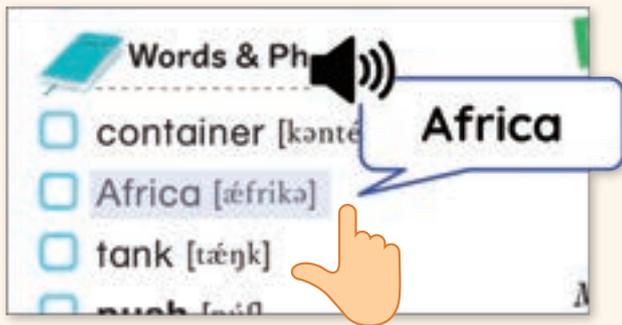
## 「学習者用デジタル教科書」7つの特長

豊富なコンテンツで、「学習者用デジタル教科書」が英語学習をサポートします。授業中のさまざまな場面でも家庭学習でも、ぜひご活用ください。

→ 内容紹介はこちら



### Point 1 教科書掲載英文・語句の音声再生

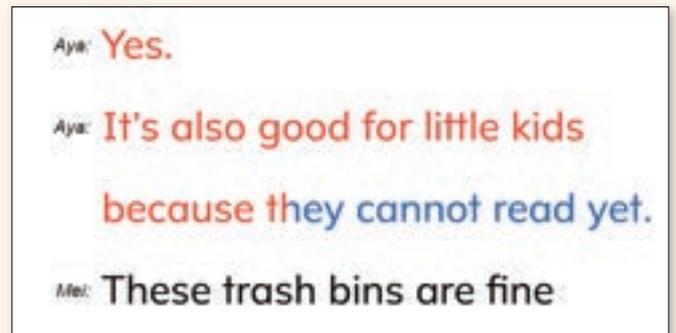


画面上の英文・語句をクリックするとネイティブ音声を聞くことができます。

英文・語句単位で読み上げられるため、聞きたい英文・語句のみをすぐに確認できます。

※一部、対象外の英文・語句もあります。

### Point 2 本文のカラオケ表示



音声に合わせてカラオケ表示していくことで、音声を聞きながら文字を目で追いやすくなっています。

### Point 3 再生速度を調整



個々の学習の段階などに応じて、本文・語句などの音声の再生速度を調整することができます。



自分の発音を確認することができます。

### Point 4 録音・再生



録音・再生機能を設けています。自分の声を録音して、ネイティブ音声との比較を繰り返すことで、自己調整をしながら上達できます。

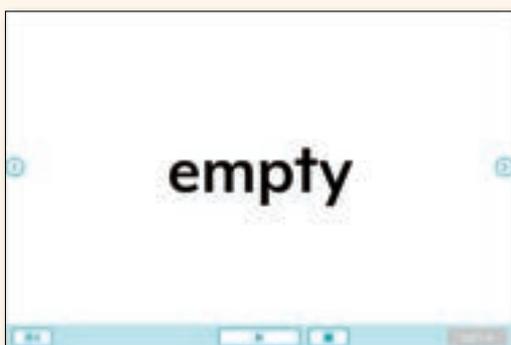
## Point 5 「まなびリンク」へ簡単にアクセス

pp. 22-23でご紹介した、「まなびリンク」へワンタッチでアクセスできます。授業や家庭で使いたい動画や音声、ワークシートなどの教材を、簡単に再生したりダウンロードしたりできます。



単語	品詞	品詞と性別	品詞と性別
design	名	設計、デザイン	名
trash	名	ゴミ	名
bin(s)	名	ゴミ箱	名
look like ~	動	～のように見える	動
plastic	名	プラスチック	名
bottle(s)	名	びん	名
empty	名	空	名
can(s)	名	缶	名
grape	名	ぶどう	名
chocolate(s)	名	チョコレート	名

## Point 6 フラッシュカード・新出語句一覧



### フラッシュカード

フラッシュカードはデジタル版で搭載。文字だけでなく音声でもスムーズに語句を確認できます。音声のリPEAT再生や語句の日本語（和訳、品詞）表示も可能です。



### 新出語句一覧

英語／和訳にマスクの付け外しができます。前時の復習や本時の確認など、さまざまな場面で活用できます。

## Point 7 音声認識による Key Sentence (s) 定着コンテンツ

単なる知識で終わらせず、使いこなせるようになりたいKey Sentence (s)。この機能では、何度もKey Sentence (s)の見本音声を聞いて、それを声に出すことで定着させます。

音声認識機能で自分の発した英語が文字として表示されるので、自分の苦手な発音や、抜け落ちやすい語句を認識できます。

※Key Sentence (s)の英文の表示／非表示は選択可能。



※デジタル教科書・デジタル教材は開発中のため、内容は変更となることがあります。

## さらに「学習者用デジタル教科書 +デジタル教材」では

### Point 1 導入 Picture-Story Show / 本文 Picture-Story Show



「導入Picture-Story Show」を使うことで、本文で扱う題材に興味をもち、読む動機につなげることができます。

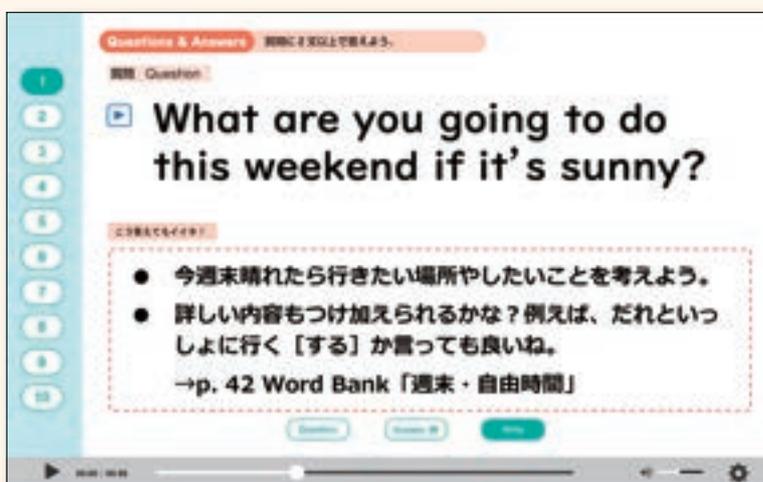
本文を聞く際にも、「本文Picture-Story Show」を視聴することで、写真やイラストによって本文理解を助けることができます。

### Point 2 Activities Plus コンテンツ

Activities Plusには、対話活動に使える話題が豊富に盛り込まれています。質問に対してどう答えようか迷ったときに活用できる「Hints」も用意しています。

- ① まずは、「Answer例」を声に出してみる。
- ② 「Hints」を見て取り組む。
- ③ 自分で答える。

と、段階的に「話すこと【やり取り】」の力を育みます。



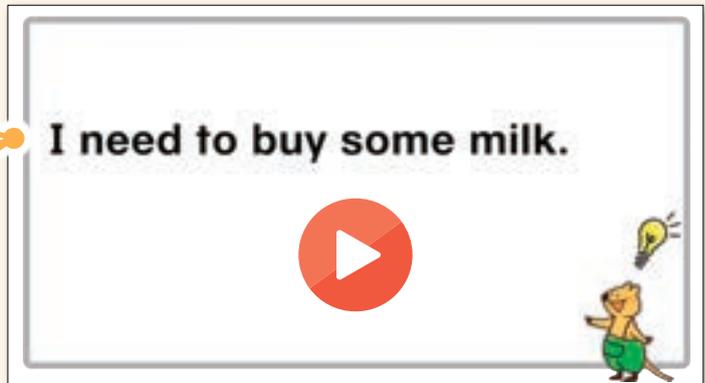
話してみたい  
意欲がわきます。



※「学習者用デジタル教科書」と同様の各種機能も搭載しています。

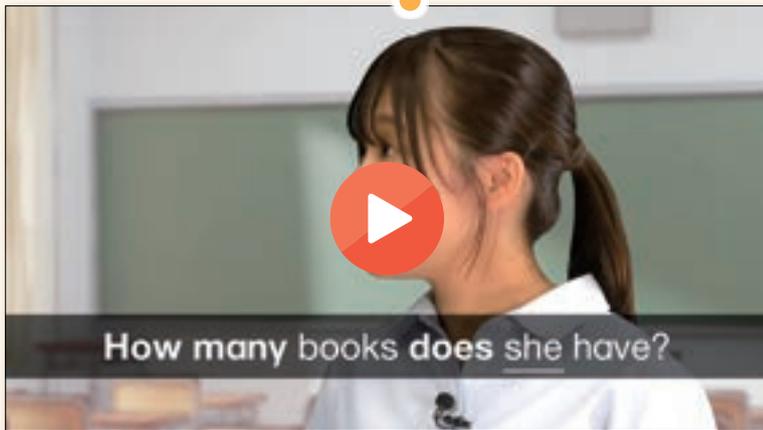
## Point 3 Grammarページの文法関連動画

「文法解説」と「やり取りの見本」の動画2種類を使って、教室や家庭での学習・言語活動をサポートします。



### How to Use 文法解説動画

アニメーション付きの動画で、文法を視覚的に理解することができ、また何度も見直すことができます。動画は、文法項目ごとに視聴できます。



### Let's Use やり取り見本動画

学んだ文法事項を用いた英会話の実写動画です。

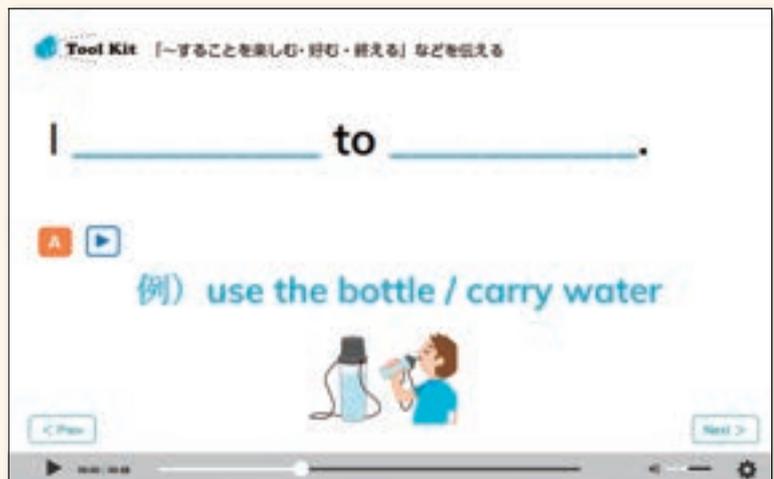
ロールプレイの練習に続いて、文の一部を入れ替えて練習するなどして、定着を図ることができます。

※Let's Use やり取り見本動画は、「まなびリンク」にも掲載しています。

## Point 4 Tool Kit コンテンツ

Key Sentence(s) 表現の口頭練習（語句の入れ替え）の際に、必要に応じて見本音声を聞いたり、画面に表示した解答を見ながら言ったりすることができます。

予習・復習に活用でき、文法事項の定着から活用までサポートします。



※デジタル教科書・デジタル教材は開発中のため、内容は変更となることがあります。

# 「指導者用デジタル教科書（教材）」で 教えやすく、学びやすく！

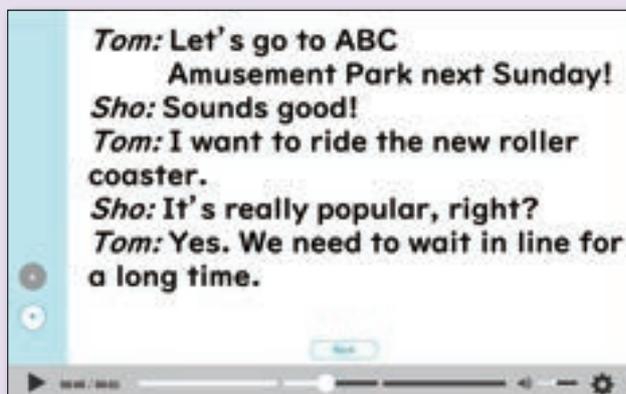
日々の授業で役立つ多彩なコンテンツを搭載しています。  
教室の後ろの席の生徒にも見えるように、画面上のアイコンなどをクリックするだけの簡単な操作で  
拡大表示できます。

## 解答（例）表示

大きな画面表示により、クラス全体でスムーズな解答チェックを



解答（例）は1問ずつ表示することができます。



リスニング問題では、必要に応じて音声の内容を文字で示しながら解答チェックをすることも可能です。

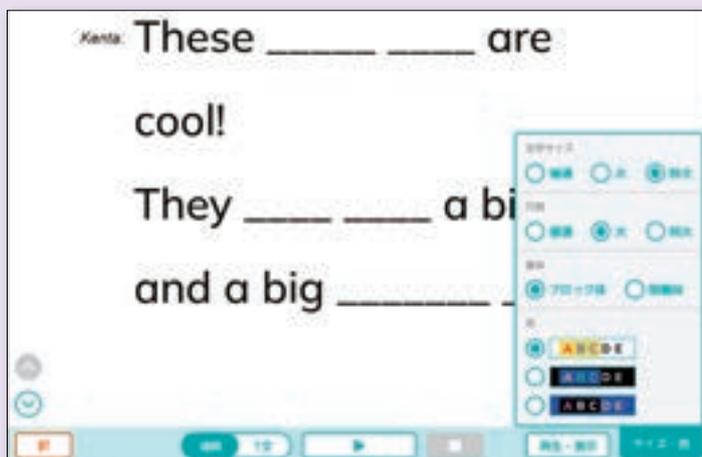
## リーディングコンテンツ

音声・文字表示設定をカスタマイズし、クラスの状況に応じた指導を

行間を「特大」にしてポイント等を書き込めば、板書として活用できます。

音声の再生速度、文字サイズ、行間を調整して、教室環境やクラスの状況に合わせた音読練習をすることも可能です。

その他にも、本文指導や音読練習のバリエーションが広がる機能が充実しています。



※デジタル教科書・デジタル教材は開発中のため、内容は変更となることがあります。

# 教師用指導書で 指導計画から評価までサポート！

## Teacher's Manual セット

### ● Teacher's Book (朱書編)

教科書の紙面を見ながら、解答例・指示文の英訳、発音の留意点など授業に必要な情報を確認できます。

### ● 研究編

本文の文法・語法の解説、本文訳例、題材の背景情報等、教科書内容に関わる幅広い情報を掲載します。

### ● 指導編

指導事例や発問、Small Talk例等、授業の進行・展開に役立つ情報を収録します。

### ● 評価・テスト編

単元・コーナーごとの評価基準やテスト問題列、パフォーマンステスト等での評価方法例を示します。

### ● ワークシート編

教科書内のさまざまな活動で使えるワークシートを収録しています。小学校内容の復習活動案（1年のみ）等、教科書外の活動で使えるワークシートも充実させています。

### ● Myデジタルシリーズ

従来はディスクに収録していたデータや音源をクラウド配信します。指導書冊子のデジタル化も予定しています。

## 指導書をデジタル化した「Myデジタルシリーズ」で、働き方改革を実現！

### 特徴

# 1

### 指導書が自分だけのものに。

自分専用のID、パスワードでログイン。マーカー・ふせん・書き込みをして自分だけの指導書にカスタマイズできます。

### 特徴

# 2

### いつでも、どこでも使える。

専用ビューアのインストール不要で、WEBブラウザで閲覧できます。

### 特徴

# 3

### 全学年の指導書を一緒に使用できる。

全学年の指導書を、同一の本棚画面からご使用いただくことができます。



※画像は、令和6年度版小学校英語の指導書のサンプルです。  
※これらの商品は企画中のため、内容・仕様等が変更になる場合があります。

# 誰もが学びやすい教科書をめざして

## 見やすい・学びやすいデザイン

### 【見やすく、読みまちがえにくい書体】

日本語の書体は、見やすく、読みまちがえにくいユニバーサルデザイン・フォントを使用しています。



ふつうのフォント



ユニバーサルデザインフォント

### 【色の識別がしやすい紙面】

色覚の個人差を問わず、色の識別がしやすいよう、カラーユニバーサルデザイン (CUD) に基づく配色を用いています。CUDの専門機関による審査を受け、認証マークを取得しています。



### 【発達段階に応じた書体】

英語の書体は、1年生では、序盤の小・中接続期では手書き文字に近い書体を、後半からはブロック体を使用しています。2・3年生では、一般的に文書で使用されることの多いローマン体を使用しています。



小・中接続期  
【手書き風】



1年生後半  
【ブロック体】



2・3年生  
【ローマン体】

### 【アイコンで活動内容を明示】

課間コーナーの内容や活動内容を示すアイコンは、文字だけでなく形や色で判別できるよう工夫しています。活動の内容や養う技能がひと目でわかります。



聞く活動



読む活動



話す活動  
(やり取り)



話す活動  
(発表)



書く活動



## 多様性を学ぶ教科書

取り上げる題材や本文内の表現、登場人物やイラストなどについて、性別や身体的特徴、文化の多様性について配慮しています。

### 【身体的な障がいについて】

障がいの存在だけでなく、盲導犬、聴導犬、手話などそれをフォローする方法について学ぶことができます。



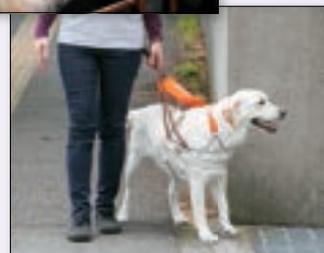
↑2年 p. 123 : 日本の手話 (JSL) とアメリカの手話 (ASL)



↑車いすを使う登場人物  
ハルト



←2年 p. 16  
: 聴導犬



↑2年 p. 12 : 盲導犬

## 【多様なルーツ・文化・ジェンダーについて】



↑3年 Further Reading 2 (pp. 116-121)  
アフリカ系への差別や女性への差別に屈せず、NASAの数々の重要事業で功績をあげた数学者、キャサリン・ジョンソンの伝記です。

令和3~6年度版 2年 p. 101

MC: Ladies and gentlemen, boys and girls, we now present our wild animal show!



令和7年度版 2年 p. 113

MC: Hello, everyone. Now we'd like to present our wild animal show!

↑2年 Lesson 8 Part 3

教科書制作時には、多様性尊重の観点で本文表現の見直しを行い、前版からバージョンアップしました。



↑2年 Project 3 (p. 129)  
1つのイラストの中で、スカートを履いている女子生徒、スラックスを履いている女子生徒をそれぞれ示しています。

人称	人称代名詞					
	主格 (~は [が])	所有格 (~の)	目的格 (~を [に])	所有代名詞 (~のもの)	再帰代名詞 (~自身)	
一人称	私	I	my	me	mine	myself
	私たち	we	our	us	ours	ourselves
二人称	あなた	you	your	you	yours	yourself
	あなたがた	you	your	you	yours	yourselves
三人称	彼	he	his	him	his	himself
	彼女	she	her	her	hers	herself
	それ	it	its	it	—	itself
	彼ら、彼女ら、それら	they	their	them	theirs	themselves

※ 近年では、性別を特定せず「その人」を指して they を用いることがある (その場合、再帰代名詞は themselves とする)。

↑1年 語形変化のまとめ (p. 154)

代名詞についてまとめた巻末資料では、ジェンダーに配慮した近年の英語表現の変化について補足しています。

←2年 Project 2 (p. 98)

北海道の魅力的な文化として、アイヌ文化「ウポポイ」を紹介しています。



### Hokkaido • Japan

The Ainu are the native people of Hokkaido and northern Honshu. *Upopoy* is made up of the National Ainu Museum, Park, and Memorial Site. It was opened in 2020 in Shiraoi Town. *Upopoy* means “singing together in a large group.” You can learn a lot about the culture and history of the Ainu people there.

it is an insulting gesture in some countries in the Middle East, West Africa, and South America.

It is important to know about these kind of cultural differences.



⇒2年 Lesson 9 Part 2 (p. 120)  
文化圏によって、同じジェスチャーが異なる意味を表すことを取り上げています。



学びのチカラで 人と社会を 未来へつなぐ

自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。  
そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。

教育出版

## 著作者の紹介

著作者			
<b>本多敏幸</b>	都留文科大学講師	<b>金森 強</b>	文教大学大学院教授
<b>松本 茂</b>	東京国際大学教授		
<b>荒川高広</b>	東京都立桜修館中等教育学校主任教諭	<b>上水謙治</b>	東京都小平市立小平第五中学校主任教諭
<b>石塚博規</b>	北海道教育大学名誉教授	<b>北村孝一郎</b>	神田外語大学准教授
<b>泉 恵美子</b>	関西学院大学教授	<b>Peter J. Collins</b>	東海大学教授
<b>伊東治己</b>	関西外国語大学教授	<b>酒井藤恵</b>	東京家政大学准教授
<b>浦島 久</b>	ジョイ・イングリッシュ・アカデミー学院長	<b>関田信生</b>	大阪国際中学校高等学校教諭
<b>太田裕也</b>	東京都大田区立大森第八中学校主任教諭	<b>高杉達也</b>	筑波大学附属中学校教諭
<b>大森 博</b>	東京都八王子市立第一中学校副校長	<b>高瀬ひとみ</b>	東京都立白鷗高等学校附属中学校主任教諭
<b>小野 章</b>	広島大学大学院教授	<b>高橋和子</b>	明星大学教授
<b>小野祥康</b>	北海道科学大学准教授	<b>田中久美子</b>	東京都文京区立茗台中学校指導教諭
<b>加瀬政美</b>	東京女子大学講師	<b>照山秀一</b>	札幌学院大学教授
<b>加藤真由子</b>	東京都調布市立第五中学校指導教諭	<b>中村香恵子</b>	元北海道科学大学教授
<b>金枝岳晴</b>	東京学芸大学附属竹早中学校教諭	<b>中村倫生</b>	立命館慶祥中学校教諭
<b>中山 晃</b>	愛媛大学教授		
<b>野田小枝子</b>	元津田塾大学大学院教授		
<b>福田ステーブ利久</b>	文教大学准教授		
<b>前田秋輔</b>	東京都立桜修館中等教育学校主任教諭		
<b>三浦幸子</b>	都留文科大学教授		
<b>水嶋 諒</b>	東京都江東区立第四砂町中学校主任教諭		
<b>宮崎太樹</b>	東京都日野市立日野第一中学校主任教諭		
<b>森川文弘</b>	姫路獨協大学教授		
<b>森 浩司</b>	元長崎大学教育学部附属中学校校長		
<b>吉田達弘</b>	兵庫教育大学大学院教授		
<b>ほか1名</b>			
<b>教育出版株式会社</b>			
特別支援教育監修		人権的配慮に関する校閲	
<b>名越斉子</b>	埼玉大学教授	<b>池田 忠</b>	嵯峨美術大学教授
SDGsとESDに関する校閲			
<b>手島利夫</b>	元東京都江東区立八名川小学校校長	<b>馬奈木俊介</b>	九州大学主幹教授
		編集協力	
		<b>石井英真</b>	京都大学大学院准教授



### 新しい教科書の特設サイト

教育出版ウェブサイトからもアクセスできます。



### まなびリンク

授業で役立つ動画や音声、資料を活用できる  
無料のコンテンツはこちらから。

本社 135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館 TEL 03-5579-6278 (代) FAX 03-5579-6444	関西支社 541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27 ヨシカワビル 7F TEL 06-6261-9221 FAX 06-6261-9401
北海道支社 060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目1 プレスト1・7 2F TEL 011-231-3445 FAX 011-231-3509	中国支社 730-0051 広島市中区大手町3-7-2 あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル 5F TEL 082-249-6033 FAX 082-249-6040
函館営業所 040-0011 函館市本町6-7 函館第一ビルディング 3F TEL 0138-51-0886 FAX 0138-31-0198	四国支社 790-0004 松山市大街道3-6-1 岡崎産業ビル 5F TEL 089-943-7193 FAX 089-943-7134
東北支社 980-0014 仙台市青葉区本町1-14-18 ライオンズプラザ本町ビル 7F TEL 022-227-0391 FAX 022-227-0395	九州支社 812-0023 福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル 4F TEL 092-282-1150 FAX 092-282-1160
中部支社 460-0011 名古屋市中区大須4-10-40 カジウラテックスビル 5F TEL 052-262-0821 FAX 052-262-0825	沖縄営業所 901-0155 那覇市金城3-8-9 一粒ビル 3F TEL 098-859-1411 FAX 098-859-1411

本資料は、文部科学省による「教科書採択の公正確保について」に基づき、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則り、配付を許可されているものです。

教育出版株式会社

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp>

